

みなと総研港友研究会 第43回講演会のご案内

○講演テーマ：『 マイクロプラスチックと私たちの生活 』

○講師： 田中周平氏 京都大学大学院地球環境学堂 准教授

○講演趣旨：生態系のピラミッドを考えたとき、人は頂点に立っていると考えます。人は言葉や道具を使い、さまざまな文明を築いてきました。プラスチックは 1835 年にフランスで発明されて以来、さまざまな改良を加えて現在まで発展してきました。今では 100 種類を超えるプラスチックが存在するとされていて、私たちの身の回りの生活を支えています。ところが、雨の日の翌日など、琵琶湖のほとりで散策していると、多くのプラスチックゴミを発見します。軽くて耐久性が強い結果、環境中に放出されたプラスチックはいたるところで残存します。一部は生物に取り込まれ、ふたたび、私たちに戻ってきているのかもしれない。また、私たちに直接影響がなければ、放置してもいいのでしょうか？人間も生態系の一部であると考えたときに、支え合っている生物、植物に対して、優しく共存し合える社会を目指すことができると考えています(田中周平先生)。今回は、田中先生からマイクロプラスチックに関する研究事例を、分かりやすく紹介していただきます。

○日時： **2019年12月20日(金)** 17:30~20:00(講演・質疑は 19:00 めど)

○場所： 一般財団法人みなと総合研究財団 3階 港友研究会

○主催： 一般財団法人みなと総合研究財団

○共催： 一般財団法人海域環境研究機構

※ 申し込みは先着順とし、定員 40 名とします。(申し込み先は下記をご参照下さい。)

※ 時間は、**17:30 開演**、ディスカッションを行いながら、情報交換、質疑応答等を行います。

○申込み・お問合せ先：東京都港区虎ノ門 3-1-10 第2虎ノ門電気ビルディング 4階

一般財団法人 みなと総合研究財団内 港友研究会 (担当：千葉)

E-mail : koyuken@wave.or.jp TEL : 03-5408-8291 FAX : 03-5408-8741

■企画主旨

- みなと総研では、我が国の港湾の活性化に寄与することを目的として、「港湾」に関係する幅広いテーマについて、情報及び意見交換の場を提供します。
- 「こうした施策の背景を知りたい」あるいは「こんな方のご意見を伺いたい」といったニーズに応じ、可能な限り話題の間口と奥行きが広がるよう、適任な方を講師にお招きします。
- 講師には自由に語っていただき、当日の講演をもとに参加者が闊達に意見交換できる場を提供します。皆様の参加をお待ちしております。

申込書

企業・団体名			
TEL		FAX	
E-mail			
ご参加者名	区分の口に✓をご記入ください。 □賛助会員 □非会員		
参加内容	参加される会の口に✓をご記入ください。 □研究会(無料) □懇親会(有料: ¥1,000) ※賛助会員の方は無料です。		

※参加申込み：12月 6日(金)まで
 ※FAXの場合は切り取らず、お申込み下さい。
 ※メールの場合は、上記のメールアドレスにお送り下さい。
 ※E-mail は今後の港友研究会講演会等のご案内に利用させていただきます。

上記のお申込を受け付けました。

受付印